

**ノーリツ**  
**住設システム事業をグループ全体で再編**  
**重複業務の解消により事業の採算性向上を図る**

～ 新エネルギーなど成長分野は体制強化 ～

湯まわり設備メーカー(株)ノーリツ(本社：神戸市、取締役社長：國井総一郎、資本金：201億円、東ノ大証一部上場)は、2010年3月末を目処に住設システム機器事業の業務をグループ会社の(株)アールビー(本社：土浦市、取締役社長：大野敬樹)と、関東産業(株)(本社：前橋市、取締役社長：平松茂)に移管し同事業をグループ全体で再編します。

アールビー、関東産業は従来、生産子会社としてシステムバス、システムキッチンの製造業務を行ってきました。今後は、システムバスはアールビー、システムキッチンは関東産業がそれぞれ商品開発から生産まで一貫して行うことで意思決定のスピードアップや、当社との間で発生していた重複業務の解消を図り、同事業の採算性を向上させます。合わせて経営資源を再配分し、今後成長が期待できる太陽光発電など新エネルギー分野の体制を強化していきます。

当社は急激な経営環境悪化に対処すべくコスト構造を全社的に見直し、売上拡大に依存しない競争力のある体質に変革するために製造原価の低減に取り組んでいます。その一つとして今年7月、西日本エリアのシステムバスを生産するグループ会社のエヌアールケイの業務をアールビーに移管し、同社を解散するなど当該事業の採算性向上を図ってまいりました。しかし厳しい経営環境が続くものと予測されることから、今回、グループ全体で同事業の体制を見直します。

当社の国内事業は温水空調機器事業を核にして、厨房機器事業、住設システム機器、さらに周辺事業を一体運営するビジネスモデルにより成長させる戦略に基づいています。今回の再編もこの取り組みの一環です。

業務再編の概要

業務	従来
商品企画	ノーリツ
商品開発設計	ノーリツ
購買	ノーリツ
生産	アールビー、関東産業
品質管理	ノーリツ

再編後
ノーリツ
アールビー、関東産業
アールビー、関東産業
アールビー、関東産業
アールビー、関東産業